

平成25年度 広島市立祇園中学校 シラバス(年間学習計画) 数学科(1年)

月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要 観点	評価方法	指導法の工夫	学習のアドバイス
	1		ガイダンス	1					
4	2	1章	1 正負の数 ① 符号のついた数 ② 数の大小	15	○正の数・負の数の意味を理解し、数の世界を広げる。  ○加法、減法、加減の混じった計算ができる。	①④  ③	課題テスト  提出物 宿題 ノート 問題集 発表	3~4人の小グループによる学習	数直線やトランプゲームなどを使って、正負の数の意味を理解しよう。  特に減法(ひき算)のやり方をマスターしよう。
	3		2 加法と減法 ① 加法 ② 減法 ③ 加法と減法の混じった計算						
	4		3 乗法と除法 ① 乗法 ② 除法 ③ 四則の混じった計算 ④ 数の範囲と四則						
	5		4 正負の数の利用 ① 正負の数の利用						
6	1	2章	1 文字を使った式 ① 文字の利用 ② 文字を使った式の表し方 ③ 代入と式の値	16	○いろいろな数量を、文字式の表し方のきまりにしたがって表せる。  ○1次式などの意味を理解し、その計算ができる。	③④	課題テスト	生徒同士の教え合い	文字式きまりをしっかりと覚えて使えるようになる。ここは、練習をしっかりとやろう。
	2		2 文字式の計算 ① 1次式の計算						
	3		3 文字式の利用 ① 式が表す数量 ② 関係を表す式						
	4		1 方程式とその解き方 ① 方程式とその解き方 ② 方程式の解き方 ③ いろいろな方程式						
7	1	3章	1 方程式とその解き方 ① 方程式とその解き方 ② 方程式の解き方 ③ いろいろな方程式	18	○いろいろな数量の関係を、等式を用いて表せる。 ○方程式とその解の意味を理解しよう。 ○等式の性質を使って方程式を解けるようになる。  ○移項の仕組みを理解し簡単に方程式が解けるようになる。 ○文字式を使っていろいろな不等式をつくることができる。 ○1次方程式を使って比例式を解くことができる。	③ ④ ③  ①② ②③ ③	課題テスト  提出物 宿題 ノート 問題集 発表 授業態度 期末テスト	生徒同士の教え合い	式の計算と方程式を解く計算の違いを理解しよう。 等式の性質を使って方程式を解く仕組みが基本です。  分数や小数の入った方程式や応用問題は大変わかりにくいので、基本問題を十分練習してから、難しい問題に挑戦しよう。
	2		2 1次方程式の利用 ① 1次方程式の利用						
	3		3 比例式 ① 比例式						
	4		1 関数 ① 関数 ② 比例 ③ 反比例 ④ 比例と反比例の利用						
9	1	4章	1 関数 ① 関数 ② 比例 ③ 反比例 ④ 比例と反比例の利用	20	○ともなって変わる2つの数量をみつけよう。 ○比例を表・式・グラフで表わそう。  ○反比例の関係を式やグラフで表わそう。  ○普通の生活の中で、比例・反比例の関係を見つけ、その問題を解決しよう。	① ③ ③  ①②	座標の暗号文 座標で絵を描く  座標でゲーム	表を作り、そこからいろいろな特徴をつかみ、それを式やグラフに表そう。  比例・反比例の特徴をつかみ、式やグラフがかけられるように練習しよう。	
	2		2 基本の作図 ① 作図のしかた ② 基本の作図 ③ いろいろな作図						
	3		1 図形の移動 ① 移動 ② 円とおうぎ形						
	4		2 いろいろな立体 ① いろいろな立体 ② 立体の見方と調べ方 ③ 立体の表面積と体積						
10	1	5章	1 図形の移動 ① 移動 ② 円とおうぎ形	18	○図形に関する用語や記号を覚え、使えるようになる。  ○定規とコンパスを使って、作図ができる。	④  ②③	図形づくりゲーム	はじめての記号や言葉をしっかりと覚え、使う練習をしよう。  作図は、定規とコンパスを使って実際にかく練習を積んでおこう。	
	2		2 基本の作図 ① 作図のしかた ② 基本の作図 ③ いろいろな作図						
	3		1 図形の移動 ① 移動 ② 円とおうぎ形						
	4		2 いろいろな立体 ① いろいろな立体 ② 立体の見方と調べ方 ③ 立体の表面積と体積						
11	1	6章	1 図形の移動 ① 移動 ② 円とおうぎ形	18	○色々な立体と直線や平面の位置関係について理解する。  ○運動や展開図を通して立体の理解を深める。  ○円やおうぎ形の面積や弧の長さを求めることができる。 ○展開図や公式を使って表面積・体積を求めることができる。 ○立体模型の作製やパズルに挑戦しよう。	④  ② ③ ② ①	課題テスト  提出物  宿題 ノート 問題集 発表 授業態度	特にねじれの位置の意味を理解しよう。  はさみとのりで実際に工作	立体模型の組み立てに挑戦しよう。  円周率πを使いこなそう。 立体の展開図がイメージできるようになる。公式をしっかりと覚えよう。
	2		2 いろいろな立体 ① いろいろな立体 ② 立体の見方と調べ方 ③ 立体の表面積と体積						
	3		1 図形の移動 ① 移動 ② 円とおうぎ形						
	4		2 いろいろな立体 ① いろいろな立体 ② 立体の見方と調べ方 ③ 立体の表面積と体積						
12	1	7章	1 資料の散らばりと代表値 ① 度数の分布 ② 範囲と代表値 ③ 資料の活用	15	○資料を表やグラフに表してその散らばりを調べる。  ○割合を用いて2つの資料の分布を比較することができる。  ○資料全体の傾向や特徴を1つの数値であわすことができる。	③  ② ③	期末テスト	グループごとにデータを分析し発表しよう。	資料をつくり、整理し、比較分析しよう。
	2		2 近似値と有効数字 ① 近似値 ② 有効数字						
	3		1 資料の散らばりと代表値 ① 度数の分布 ② 範囲と代表値 ③ 資料の活用						
	4		2 近似値と有効数字 ① 近似値 ② 有効数字						
1	1	まとめ	課題学習	3					
	2		復習問題	3	○1年間の総復習をしよう。				基礎的な計算や図形の性質を復習して、確実にマスターしよう。
	3								
計	35			140					